

保護者向け 保育所等訪問支援評価表

記入年月日 8年 3月 8日
児童発達支援センター カトリア

公表 8年 3月 31日 (人数)

| | | チェック項目 | はい | いいえ | わからないどちらともいえない | 理由・特記事項 |
|-------------|----|---|----|-----|----------------|---------|
| 環境・体制 | 1 | 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか | | | 3 | |
| | 2 | プライバシーに配慮された面談室が整えられていますか | 3 | | | |
| | 3 | 事業の目的が適切に説明されていると思いますか | 3 | | | |
| | 4 | 保育所等訪問支援の頻度や時間について相談の上決定されていますか | 2 | | 1 | |
| 業務改善 | 5 | 子どもの状態に応じた支援ができる職員体制だと思いますか | 3 | | | |
| | 6 | 子どものことを十分理解し、特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか | 3 | | | |
| | 7 | 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか | 3 | | | |
| | 8 | 個別支援計画には訪問先の施設や担任の意向が盛り込まれていると思いますか | 2 | | 1 | |
| | 9 | 個別支援計画には、「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか | 3 | | | |
| 適切な支援の提供 | 10 | 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか | 3 | | | |
| | 11 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか | 3 | | | |
| | 12 | 運営規程、利用者負担などについて丁寧な説明がありましたか | 2 | | 1 | |
| | 13 | 個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がありましたか | 3 | | | |
| | 14 | 必要な時に子どもの状況を伝えあい、子どもの発達や健康の状況、課題について共通理解ができていますか | 3 | | | |
| | 15 | 定期的に面談や助言などの支援が行われていますか | 3 | | | |
| | 16 | 職員から共感的に支援されていると思いますか | 3 | | | |
| | 17 | 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してその場が周知・説明され、相談や申し入れをした際には迅速かつ適切に対応されていますか | 3 | | | |
| | 18 | 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか | 3 | | | |
| | 19 | 事業所は訪問先からの相談に適切に応じ、必要な助言や支援が行われていると思いますか | 2 | | 1 | |
| 保護者への説明・安全管 | 20 | 訪問の内容について保護者に対して適切に共有されていると思いますか | 3 | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページなどで活動概要や自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか | 1 | | 2 | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分配慮されていると思いますか | 3 | | | |
| | 23 | 緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実施できるようにしていると思いますか | 1 | | 2 | |
| | 24 | 事業所から子どもの安全を確保するための計画について周知されるなど、安全の確保が十分に行われたうえで支援されていると思いますか | 3 | | | |
| 満足度 | 25 | 子どもは訪問支援を嫌がっていませんか | 3 | | | |
| | 26 | 保育所等訪問支援を利用したことで課題や困りごとが解決または軽減されましたか | 3 | | | |
| | 27 | 事業所の支援に満足していますか | 3 | | | |

従業者向け 保育所等訪問支援評価表

記入年月日 8年 3月 8日
児童発達支援センター カトリア

公表 8年 3月 31日

(人数)

| | チェック項目 | はい | いいえ | わからない・どちらとも いえない | 理由・特記事項 |
|----|--|----|-----|---------------------|---------|
| 1 | 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか | | | 1 | |
| 2 | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切ですか | 1 | | | |
| 3 | 業務改善のためのPDCAサイクルに広く職員が参画していますか | | | 1 | |
| 4 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげていますか | 1 | | | |
| 5 | 職員の意見などを把握する機会を設けており、業務改善につなげていますか | 1 | | | |
| 6 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげていますか | | 1 | | |
| 7 | 職員のスキルアップのため、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されていますか | 1 | | | |
| 8 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで保育所等訪問支援計画を立てていますか | 1 | | | |
| 9 | 保育所等訪問支援計画を立てる際には児童発達管理責任者だけでなく子どもの支援に関わる職員が共通理解のもとで子どもの最善の利益を考慮したうえで検討されていますか | 1 | | | |
| 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設や担任などの意向を盛り込んでいますか | 1 | | | |
| 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援がおこなわれていますか | 1 | | | |
| 12 | 子どもの適応行動尾状況を、フォーマルなアセスメントやインフォーマルなアセスメントを使用するなどして確認していますか | 1 | | | |
| 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていますか | 1 | | | |
| 14 | 支援開始前には職員間で打ち合わせを行い、その日に行われた支援の振り返りや共有をしていますか | 1 | | | |
| 15 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援をおこなっていますか | 1 | | | |
| 16 | 毎回の支援に関して記録をとり、支援の検証・改善につなげていますか | 1 | | | |
| 17 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングをおこない、必要に応じて見直しをおこなっていますか | 1 | | | |
| 18 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況を理解した者が参加していますか | 1 | | | |
| 19 | 地域の保健、障害福祉、保育、教育などの関係機関と連携して支援を行う体制を整えていますか | 1 | | | |
| 20 | 就園・就学の移行時には保育所等や学校との間で、支援内容などの情報共有と相互理解を図っていますか | 1 | | | |
| 21 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、外部研修に職員を参加させていますか | 1 | | | |
| 22 | 自立支援協議会なども部会や地域のこども・子育て会議などへ積極的に参加していますか | 1 | | | |
| 23 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっていますか | 1 | | | |
| 24 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して研修の機会や情報提供などをおこなっていますか | | | 1 | |
| 25 | 運営規程、利用者負担について丁寧な説明をおこなっていますか | 1 | | | |
| 26 | 訪問先施設に対して、事業の趣旨や目的について適切に説明していますか | 1 | | | |

| | | | | | |
|----|--|---|---|--|--|
| 27 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者尾意思を尊重し、子どもの最善の利益の優先・考慮の観点を踏まえて、それらを確認する機会を設けていますか | 1 | | | |
| 28 | 定期的に家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか | 1 | | | |
| 29 | 保護者同士で交流する機会を設けるなどの支援をしていますか | | 1 | | |
| 30 | 子どもや保護者からの相談や申し入れに対して、対応する体制を整えるとともに周知し、相談や申し入れに迅速かつ適切に対応していますか | 1 | | | |
| 31 | 定期的に通信やHPで活動概要や連絡体制などの情報を発信していますか | 1 | | | |
| 32 | 個人情報の取扱いに十分留意していますか | 1 | | | |
| 33 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか | 1 | | | |
| 34 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っていますか | 1 | | | |

訪問先施設向け 保育所等訪問支援評価表

記入年月日 8年 3月 8日
児童発達支援センター カトリア

公表 8年 3月 31日

(人数)

| | チェック項目 | はい | いいえ | わからない・どちらとも いえない | 理由・特記事項 |
|---|--|----|-----|---------------------|---------|
| 1 | 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、とりいれやすいものですか。 | 5 | | | |
| 2 | 訪問支援員の支援に対する知識・技術などに満足していますか。 | 5 | | | |
| 3 | 訪問支援員は質問に対して適時・適切に回答してくれますか。 | 5 | | | |
| 4 | 保育所等本門支援を利用したことで、課題や困りごとが解消、または軽減されましたか。 | 4 | | 1 | |
| 5 | 保育所等訪問支援を利用したことで保護者との関係性はより良いものとなりましたか。 | 2 | | 2 | |
| 6 | 保育所等訪問支援に満足していますか。 | 5 | | | |

事業所における自己評価結果

記入年月日: 8年 3月 10日

公表: 令和8年3月31日

事業所名 児童発達支援センター カトレア

| | | チェック項目 | はい | いいえ | どちらともいえない | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|--------------|--|--|------|-----|-----------|-------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 95.3 | | 4.7 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 81 | 4.7 | 14.3 | 年度途中に新規職員採用予定 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 95.3 | | 4.7 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 95.3 | | 4.7 | |
| 業務改善 | 5 | 職員の業務改善を進めるための会議や話し合いに、多くの職員が参画している | 100 | | | |
| | 6 | 保護者等向け評価表を配布し、保護者等の意向等を把握し、園全体で業務の改善を考えている | 100 | | | |
| | 7 | 事業所向け自己評価表や保護者向け評価表の結果をまとめ、業務内容の改善や保護者等への回答を加筆し、事業所の会報やホームページ等で公開している | 100 | | | |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 100 | | | |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会(外部、内部問わず)を確保している | 100 | | | |
| 適切な支援の提供 | 10 | 面談時期にアセスメント表を配布し、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 100 | | | |
| | 11 | 子どもの状況を把握するために、園内共通のアセスメントシートを使用している | 100 | | | |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 100 | | | |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 100 | | | |
| | 14 | 活動プログラム(月の活動予定)の立案をチームで行っている | 100 | | | |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 95.3 | 4.7 | | 他クラスで行っている活動内容の共有、遊び方研修の実施を検討 |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、クラス担任や児童発達管理責任者とともに児童発達支援計画を作成している | 100 | | | |
| | 17 | 支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 100 | | | |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を口頭や記録で共有している | 100 | | | |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 100 | | | |
| 20 | 定期的(面談時など)にモニタリングや中間評価を行い、児童発達支援計画の見直しを担当中心にしている | 100 | | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 相談支援専門員とともに、担任や児童発達管理責任者が、子どものモニタリングをしたり、子どもの状況を話し合っている(サービス担当者会議) | 100 | | | |
| | 22 | 市役所の関係部署(こども課、健康推進課)や関係機関と連携した支援を園として行っている | 100 | | | |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | 非該当 | | | |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | 非該当 | | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|------|-----|-----|-------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 25 | 卒園する子どもの支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校との間で、引継ぎをし、相互理解を図っている | 100 | | | |
| | 26 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、交流をはかっている | 100 | | | |
| | 27 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 100 | | | |
| | 28 | 園の代表者が自立支援協議会子ども部会や地域の子どもの子育て会議等へ参加している | 100 | | | |
| | 29 | 日頃から子どもの状況を電話や連絡帳などで保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持つようつとめている | 100 | | | |
| | 30 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して研修や勉強会を開催している。研修の中で家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)を行ったり、子どもへの理解の促進や対応の工夫を伝えたりしている。 | 100 | | | |
| 保護者への説明責任等 | 31 | 運営規程、利用者負担等について、契約時に児童発達管理責任者から丁寧な説明を行っている | 100 | | | |
| | 32 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 100 | | | |
| | 33 | 面談時や申し出があった際に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 100 | | | |
| | 34 | 保護者が参加する研修や親子で参加する行事を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 100 | | | 保護者同士が気軽に集まれる機会を年度の中盤で検討 |
| | 35 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 100 | | | |
| | 36 | 定期的に月の通信や広報誌や年間行事予定を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 100 | | | |
| | 37 | 個人情報の取扱いに十分注意している | 95.3 | 4.7 | | 個人情報の意識をもって現場にあたるよう、確認していく |
| | 38 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 100 | | | |
| | 39 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 100 | | | |
| 非常時等の対応 | 40 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 85.8 | 4.7 | 9.5 | 防犯マニュアルの作成や、発生を想定した防犯訓練の実施が課題 |
| | 41 | 非常災害の発生に備え、定期的に必要な訓練を行っている | 100 | | | |
| | 42 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況をクラス担任を中心に確認している | 100 | | | |
| | 43 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 100 | | | |
| | 44 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 100 | | | |
| | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 95.3 | 4.7 | | 虐待防止研修を実施し、平時より声掛けを行う |
| | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 100 | | | |

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

配布数43 有効回答数36 回収率83.7%

| | チェック項目 | はい (%) | どちらともいえない (%) | いいえ (%) | わからない (%) | 質問・記述への回答 |
|-------------|--|--------|---------------|---------|-----------|--|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 100 | | | | 園庭に新しい遊具を設置したいと考えていますが、予算や園児の安全性との関係性から、現在検討を重ねています。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 88.8 | 5.6 | 2.8 | 2.8 | 令和7年度は4クラスから5クラスに体制を変更することで、8対3もしくは9対3の配置で実施しておりました。年度途中での新規採用も予定しています。 職員による経験や知識などのスキルの差を減らせるよう、職員研修を行ったり、職位の高い職員による教育・評価制度の導入を令和9年度は実施していきます。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※1 になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 100 | | | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 94.4 | 5.6 | | | 週4日、清掃担当のスタッフを雇用し、より清潔で心地よく過ごせる空間づくりに努めます。 |
| 適切な支援の提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか | 97.2 | 2.8 | | | 支援計画の定期的な見直しを行い、保護者の方と共有していきます。 子どもの発達に合わせた現在の課題や次のステップを確認しながら、支援を組み立てているため、負荷を過度にかけすぎないようにする場合があります。 |
| | 6 児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 94.4 | 5.6 | | | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 94.4 | 5.6 | | | |
| | 8 子どもたちの毎日の活動が固定化しないよう工夫されているか ※3 | 100 | | | | |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会が設けられているか(地域交流イベント、交流保育など) | 33.4 | 16.7 | 5.6 | 11.1 | |
| 保護者への支援・説明等 | 10 契約時に重要事項説明書や契約書を確認しながら、運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 100 | | | | |
| | 11 保護者との面談をもとに作成された児童発達支援計画について、支援内容の説明がなされたか | 100 | | | | |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム(研修、いっしょにやろうなどの家族参加の療育)が行われているか | 94.4 | | | 2.8 | |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 91.6 | 5.6 | | 2.8 | HUGやお電話など、相談は常時受け付けております。職員や他の保護者の方とお話したい、と保護者送迎にされる方もいらっしゃるのですが、家庭の状況に合わせてお選びいただいております。 一方、HUGに関しては確認する時間帯によって、職員からHUG上での回答ができない場合がありますので、お急ぎの際はお電話などでご連絡ください。 |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 100 | | | | |
| | 15 親子通園日など保護者が参加する行事の開催等により保護者同士の交流や連携が支援されているか | 91.6 | 2.8 | | 5.6 | ・令和8年度はおはなしサロンの開催を予定しており、保護者の方に気軽に集まっていいただけるように企画していきます。 |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 91.6 | 2.8 | | 5.6 | |

| | | | | | | | |
|-----|----|---|------|-----|-----|-----|------------------------------|
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 94.4 | 2.8 | | 2.8 | |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 91.6 | 2.8 | | 5.6 | |
| | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 91.6 | 2.8 | 2.8 | 2.8 | 平時より十分配慮し、個人情報の取り扱いを行っていきます。 |
| 非常時 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 97.2 | | | 2.8 | |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に必要な訓練が行われているか | 97.2 | 2.8 | | | |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 97.2 | 2.8 | | | |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 94.4 | 5.6 | | | |
| 総合 | | <p>お忙しい中、みなさまにご協力いただき、83.7%の方にご回答いただきました。好意的なご意見、職員への感謝などをいただき、心よりお礼申し上げます。また、改善すべき点に関してもご指摘いただきありがとうございます。アンケートだけでは、具体的な事案が確認できず、改善につながりにくい場合もありますので、平時より何か気にかかることがありましたら、どうぞお気軽にお声がけいただければと思います。</p> <p>今後ともカトレアをどうぞよろしくお願いいたします。</p> | | | | | |

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、『いつ・どこで・何をするのか』わかりやすいように、机や本棚の配置を工夫したり、写真やマーク、スケジュールを示したりして、子ども本人にわかりやすい環境のことで

※2「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、能力や、生活環境、日常生活全般に関するアセスメントを通じて、子どもの課題、支援の具体的内容、支援の時期などを記載する計画のことです。これは、主に個人面談で保護者と担任が課題を話し合い、担任や児童発達支援管理責任者が作成します。

※3「活動プログラム」は、毎月配布する月の予定でお知らせしています。事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの成長発達や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。